令和８年度　小論文　（第二部　商経学科）解答例

【テーマ】

地域の課題について考える

問１（80 点）

【採点のポイント】

・外的動機づけと内的動機づけの基本的な特徴が述べられているか。

・論理的に説明できているか。

【解答例】

外的動機づけは，例えば褒めてもらうために良い成績をとろうとすることや，ボーナスをたくさんもらうために優れた仕事をするなど，外から与えられる刺激により動機づけられて行動を起こすことをいう。他方，内的動機づけは，例えばテニスが好きだから夢中で取り組む場合など，自分の内部に動機づけられて行動を起こすことをいう。

外的動機づけは，他者の評価に依存するため，多くの人たちが理解できるところをターゲットにする点や，自分が満足する報酬や承認が得られると思ったところでやめてしまうため，創造性が高まらないという点に特徴がある。内的動機づけは，高い創造性が生み出される一方で，対象に対する「好き・嫌い」という感情を基礎とするため，動機づけを高めるために，当人のタスクと構想（ビジョン）とのつながりをフィードバックする必要がある点や，過度な自己中心性を生む可能性がある点に特徴がある。

問２（120 点）

【採点のポイント】

・地域の課題を取り上げ，筆者の議論を踏まえて説明できているか。

・論理的に考えを記述できているか。

【解答例】

私は，地域の課題として，観光資源を十分に活用できていないことを挙げたい。私が住む地域には，きれいな風景や穴場スポット，素敵なお店などがあるものの，まだ多くの人には知られていない。地域としての魅力が発信しきれていないために，知名度が低く，観光客など訪れる人が少ない。そこで，高校生と大学生を中心として，写真家や映像クリエイター，SNS 発信者が参加する「地域魅力発信チーム」の結成を提案する。若い世代の目から地域の魅力を再発見し，それを様々な技術を持った人たちが広めることで，課題に対処したいと考える。

内的動機づけの観点からは，自分が住む地域の良さを伝えたい，その地域の誰も知らなかった良さを発見したい，自分の表現力を活かして地域の魅力を発信したいという意欲を持った人

たちに集まってもらう。内的動機づけに基づくことで，筆者がいうように，魅力を発見したり発信したりする過程で多くの探索を試み，試行錯誤を繰り返すことで，高い創造性が生み出されると思う。

しかし同時に，内的動機づけを上げるためには，自己決定性の促進とタスクそのものへの興味が重要であると，筆者は述べている。そのため，誰かにやらされるのではなく，自分の意思で参加しているという気持ちが必要になる。また，各自の活動に対して，全体のビジョンにとってどのような意義があるのかという,チームからのフィードバックも欠かすことができない。

このことは，もう一方の外的動機づけにもつながるはずである。高校生や学生にとっては，チームでの活動実績が進学や就職活動でのアピールになる。また，写真家やクリエイターには，実績づくりの一環になり，うまくいけば自治体との協力などの仕事が増えるかもしれない。同様に，SNS 発信者にとっても閲覧数やフォロワーの増加，それに伴う知名度や収入の向上になるのではないだろうか。